

景況

レポート

2023年4～6月期調査

景気動向の概況

業況DIは
前期比7.2ポイントプラス

今期は、新型コロナの「5類」への引き下げがあり、イベントや観光地への人出の回復、インバウンド需要の復活など、身の回りでの明るい話題が増えアフターコロナに向けた確かな動きが実感できる中でのアンケート実施となりました。

この変化を反映し、全業種の業況DIが▲10.4で前期比7.2ポイントの上昇となり、コロナ前の水準に達する結果となりました。経済活動・社会生活の正常化への動きが一段と加速する中で、すべての業種で持ち直しの動きが見られます。ただし、原材料価格、仕入れ価格のコストアップによる景気下振れ懸念や、海外経済の停滞による先行きへの不透明感が依然として継続しており、今後の景気動向は楽観できず注視が必要です。

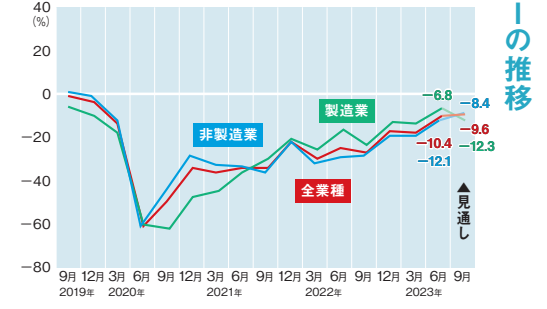
調査要領	依頼先数			回答数			回答率																				
	合計	1363社	459社	33.7%	製造業	359社	146社	40.7%	小売業	140社	40社	28.6%	建設業	288社	91社	31.6%	不動産業	100社	30社	30.0%	卸売業	181社	63社	34.8%	サービス業	295社	89社

調査時点 / 2023年5月12日～6月2日
 調査依頼先 / 当庫取引先
 調査方法 / 郵送調査
 調査対象期間 / [今期] 2023年4月～6月
 [前期] 2023年1月～3月
 [来期] 2023年7月～9月
 分析方法 / 「増加」(上昇)したとする企業の占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業の構成比との差(DI)により分析を行った。
 ※DI: Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

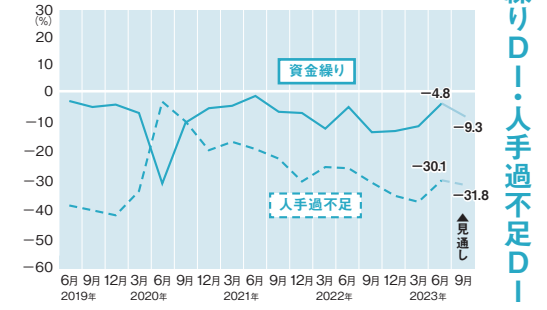
全業種総合DI

業況はやや改善
来期は横ばいの見通し

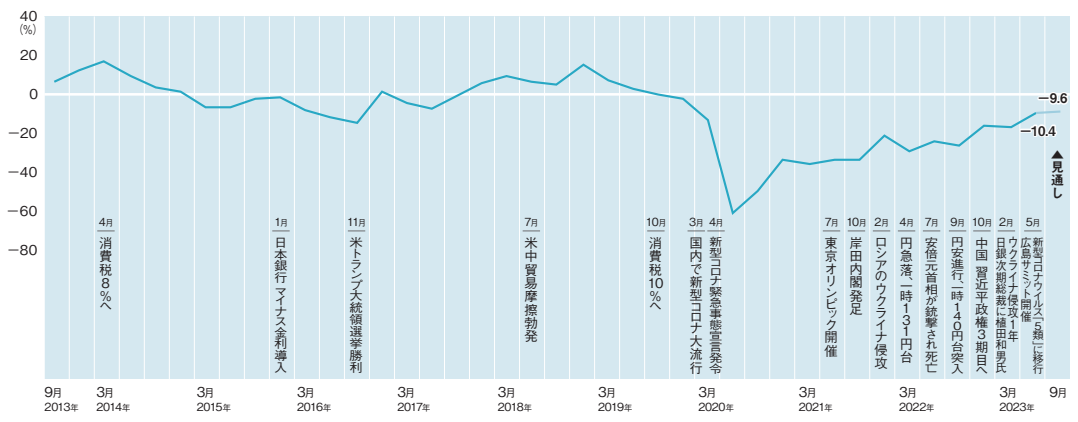
業況DIの推移
全業種の業況DIは▲10.4(前期▲17.6)でやや改善しました。内訳は製造業が▲6.8(前期▲13.5)、非製造業が▲12.1(前期▲19.5)となっています。来期は横ばいの見通しです。



資金繰りDI: 人手過不足DI
資金繰りDIは▲4.8(前期▲12.4)でやや改善、人手過不足DIは▲30.1(前期▲37.2)で「不足」超となりました。来期は資金繰りDIが悪化、人手過不足DIは引き続き「不足」超の見通しです。



10年間の推移(業況DI)



製造業

業況はやや改善
来期は悪化の見通し

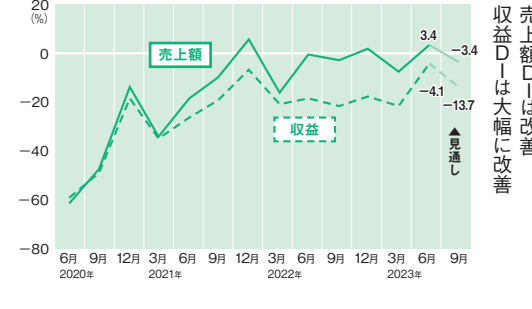
前期
今期
見通し

建設業

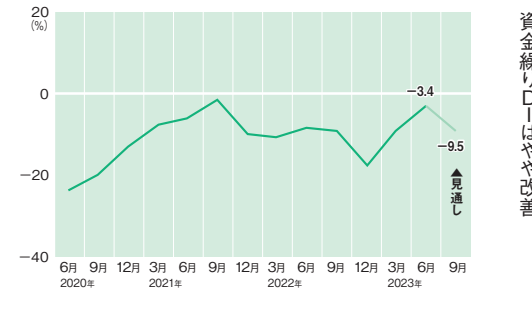
業況はやや改善
来期は改善の見通し

前期
今期
見通し

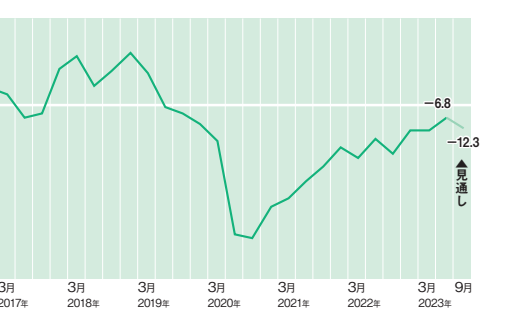
売上額・収益DI(前期比)



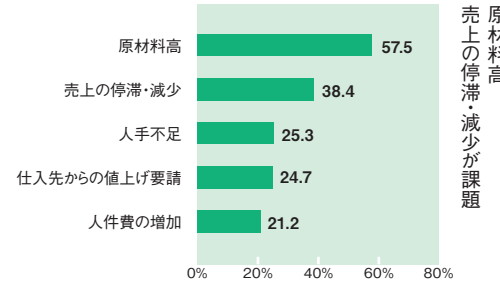
資金繰りDI



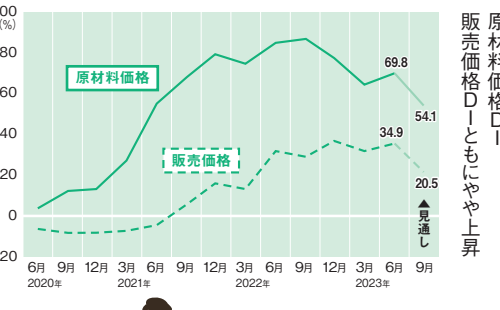
10年間の推移(業況DI)



経営上の問題点

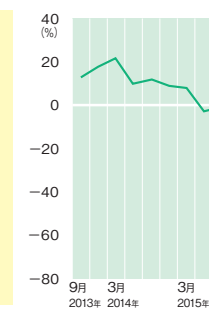


価格DI

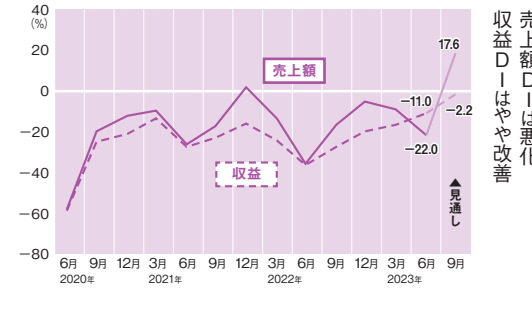


お客様の声

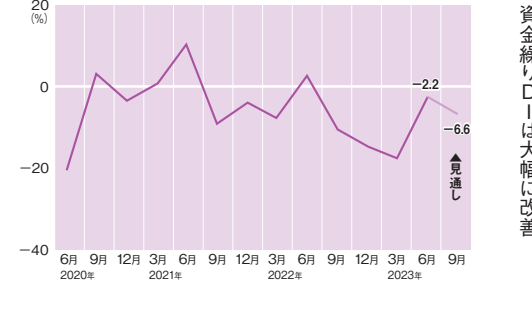
- 今年度の7月頃から社員のベースUPを実施する予定です。(三木市 鋼構造物工事業)
- 今年度に入って景気がやや低下している様感じます。(川西市 工具等製造)
- 業績についてほぼコロナ前の状態に戻り新規出店、新事業の着手などすべて前向きにトライアルして行きます。(大阪市 食品製造)
- お客様の要望に応じた商品を開発し、売上増加に繋げていくように努力していきたい。(東大阪市 額縁等製造)
- 半導体などの電子部品を早く調達できるように政策を期待しております。(宝塚市 電子装置製造)



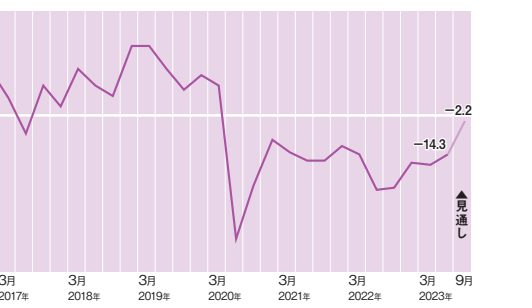
売上額・収益DI(前期比)



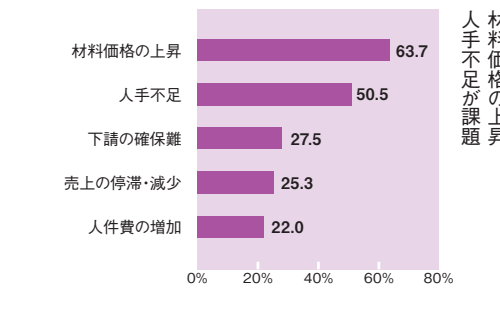
資金繰りDI



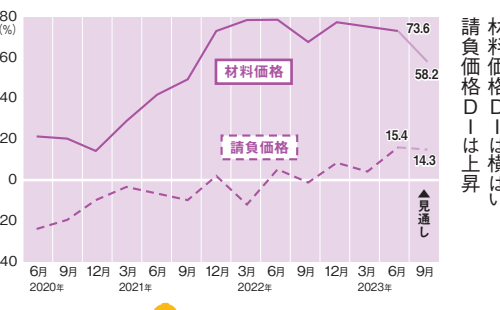
10年間の推移(業況DI)



経営上の問題点

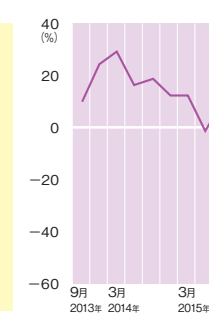


価格DI



お客様の声

- 将来の事業継承の計画準備をそろそろ検討していきたい。(芦屋市 設備工事業)
- 工事の発注が少なくなってきた。土地、建築費の高騰で中止や縮小される事業も増えてきた反面、賃金上昇や働き方改革など取り巻く環境は建設業界には厳しく若年層の人材が減少気味である。それらは働き方においても多様性などの影響もあると思う。(尼崎市 総合建設業)

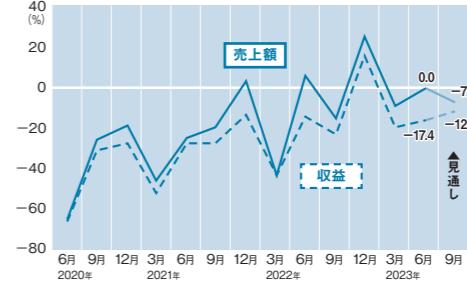


卸売業

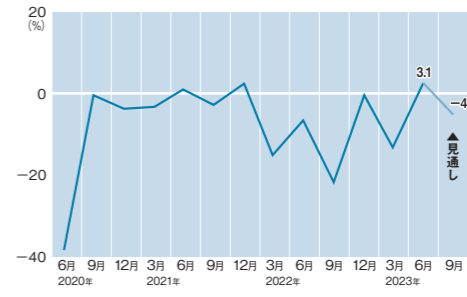
業況は横ばい
来期はやや改善の見通し

前期 ☔
今期 ☔
見通し ☔

売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-I、収益D-Iともやや改善

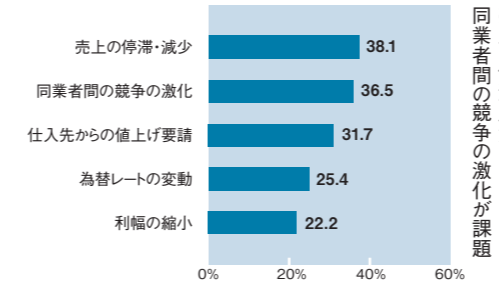


資金繰りD-I
資金繰りD-Iは大幅に改善

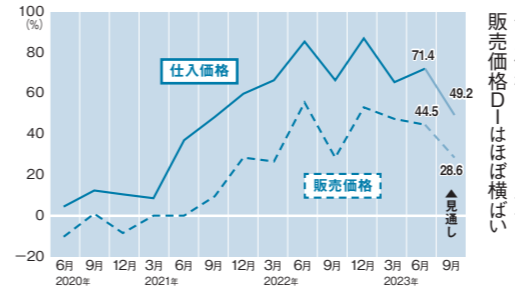


10年間の推移(業況D-I)

経営上の問題点



価格D-I

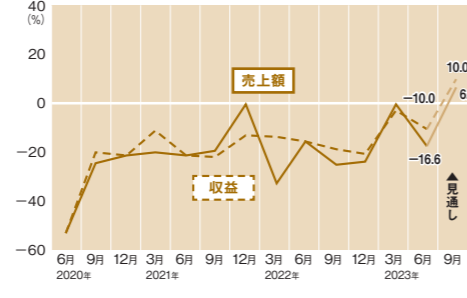


不動産業

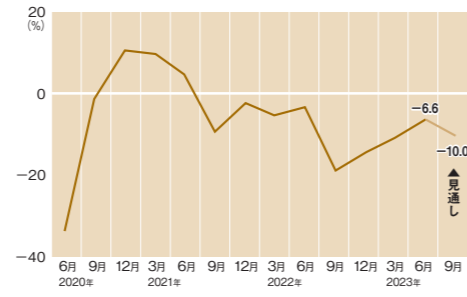
業況は改善
来期は大幅に悪化

前期 ☔
今期 ☔
見通し ☔

売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-Iは大幅に悪化、収益D-Iは悪化



資金繰りD-I
資金繰りD-Iはやや改善



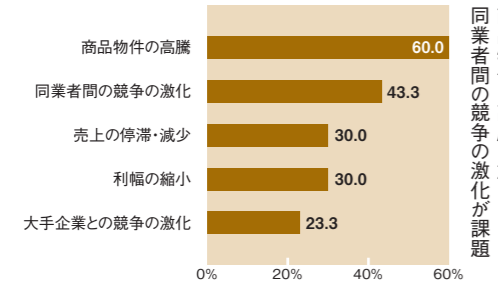
10年間の推移(業況D-I)

お客様の声

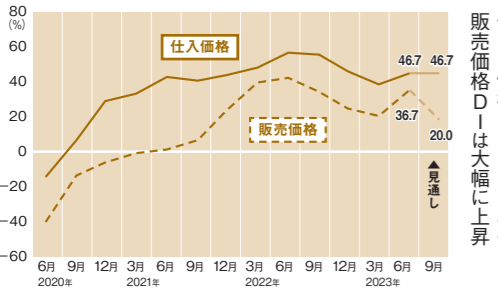
●紙業界全体の値上げは大変遅いと思います。
(尼崎市 その他の卸売業)

●全体的に厳しいと思います。
(神戸市 貴金属・宝石卸売業)

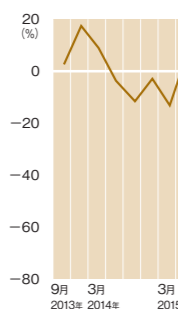
経営上の問題点



価格D-I



仕入れ価格D-Iはやや上昇、販売価格D-Iは大幅に上昇

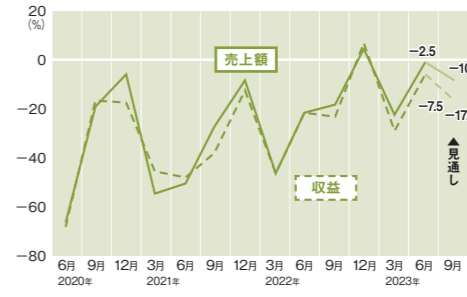


小売業

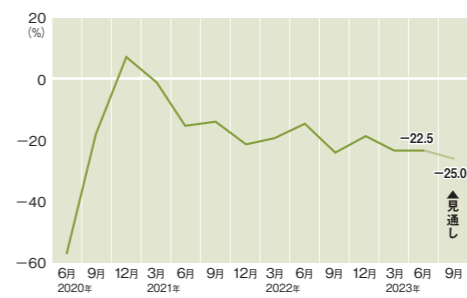
業況は改善
来期は悪化の見通し

前期 ☔
今期 ☔
見通し ☔

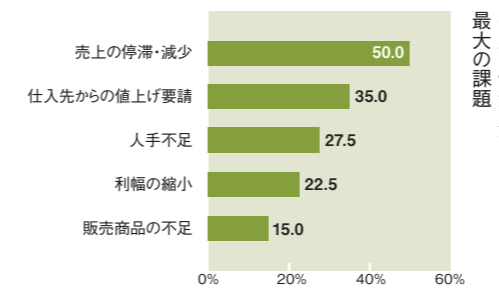
売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-I、収益D-Iともに大幅に改善



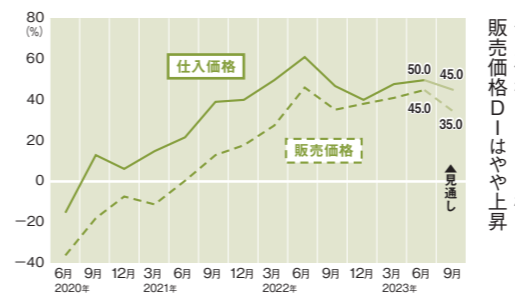
資金繰りD-I
資金繰りD-Iは横ばい



経営上の問題点



価格D-I

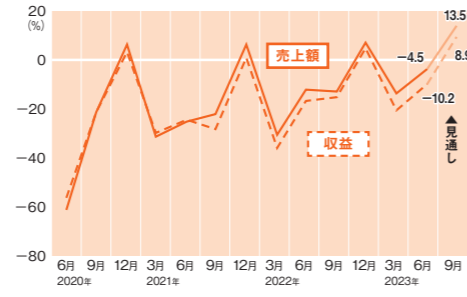


サービス業

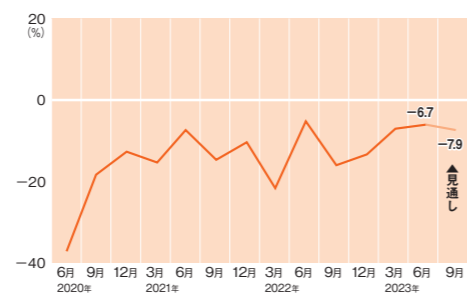
業況はやや改善
来期もやや改善の見通し

前期 ☔
今期 ☔
見通し ☔

売上額・収益D-I(前期比)
売上額D-I、収益D-Iともやや改善



資金繰りD-I
資金繰りD-Iは横ばい



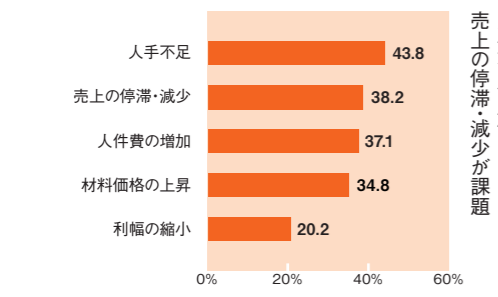
10年間の推移(業況D-I)

お客様の声

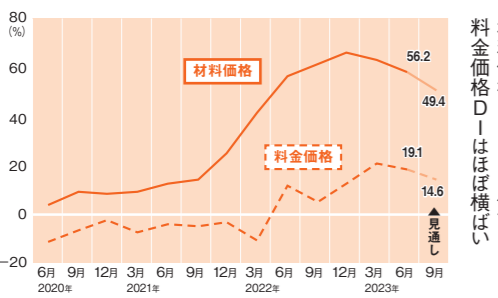
●整備士や販売スタッフの新規採用に苦労している。良い策があれば教えて欲しい。
(伊丹市 自動車小売業)

●接客サービスの向上が必要であると考えております。
(伊丹市 書籍文房具小売業)

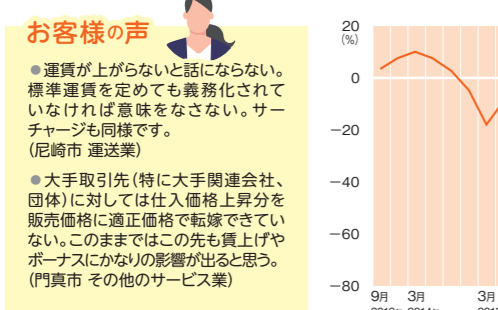
経営上の問題点



価格D-I



材料価格D-Iはやや低下、料金価格D-Iはほぼ横ばい



●運賃が上がらないと話にならない。標準運賃を定めても義務化されていないならば意味をなさない。サーチャージも同様です。
(尼崎市 運送業)

●大手取引先(特に大手関連会社、団体)に対しては仕入れ価格上昇分を販売価格に適正価格で転嫁できていない。このままではこの先も買上げやボーナスにかなりの影響が出ると思う。
(門真市 その他のサービス業)